

令和6年度 星の杜小学校アクションプラン - 1 -

重点項目	学習指導																																						
重点課題	関わり合って学ぶ力の向上																																						
現 状	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の多くは授業にまじめに取り組んでおり、考えを交流することを楽しんでいる。しかし、自分の考えに自信がない児童、うまく伝えられない児童、受け入れてもらえるか心配に思う児童が見られる。 ・外国語科や外国語活動の授業では、児童間の力の差が少なく、困り感を共有する場を重視することで、意欲的にやり取りを行う児童が多い。 ・学習の質を上げるためには、「関わり合って学ぶ」とはどんな姿なのかを検討して、よりよい授業づくりや学級づくりを行うことが必要である。 																																						
具体目標 数値指標	・自分の考えや思いを友達と伝え合 うのが好きだと感じる。	数値指数：80%以上 (学期末自己評価でできたと答えた児童割合)																																					
方 策	<p>①課題・目当てづくりの工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童にとって身近で、興味をもって学ぶことができるような課題づくりを行う。 ・授業の初めに具体的なゴールの姿を示し、目当てをもって学べるようにする。 <p>②学習の流れの提示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の流れを示して繰り返し取り組むことで、高まりを実感できるようにする。 ・内容や方法で困ったことを相談し、共有できる場を設ける。 <p>③学習活動の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入からまとめまでのいろいろな段階で、ペアやグループを作り、気付きや取組、調べたこと、思いや考えを交流する場を取り入れる。 ・ICT機器や階段教室を活用するなど学習環境を工夫し、学習の成果を、学級や隣の学級、他の学年に発表する機会を設ける。 <p>④評価の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとめを紹介する活動に向けては、練習や互見の機会を設け、よりよい発表になるように検討する時間をとり、自信をもって取り組めるようにする。 ・発表の感想を受け取る時間を大切にし、学習の成果の実感、次の学習への意欲へとつなげる。 <p>⑤学級づくりの工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・だれでも安心して自己表現できる学級になるよう、学級活動やSSTの時間を効果的に活用するとともに、個々への働きかけを大切にする。 																																						
学校関係者評価	保護者 学校運営協議委員																																						
公開の方法	学校ホームページ																																						
結果	<p>児童アンケートによる自己評価</p> <p>「自分の考えや思いを友達に伝え合うのは好きである。」の質問に対し、 「とても当てはまる」「まあまあ当てはまる」と答えた児童の割合 (%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>全校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1学期末</td> <td>78</td> <td>73</td> <td>93</td> <td>71</td> <td>82</td> <td>76</td> <td>79</td> </tr> <tr> <td>2学期末</td> <td>96</td> <td>67</td> <td>81</td> <td>83</td> <td>85</td> <td>76</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>増減</td> <td>△18</td> <td>▼6</td> <td>▼12</td> <td>△8</td> <td>△3</td> <td>－</td> <td>△1</td> </tr> </tbody> </table>								1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校	1学期末	78	73	93	71	82	76	79	2学期末	96	67	81	83	85	76	80	増減	△18	▼6	▼12	△8	△3	－	△1
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校																																
1学期末	78	73	93	71	82	76	79																																
2学期末	96	67	81	83	85	76	80																																
増減	△18	▼6	▼12	△8	△3	－	△1																																
考 察	<ul style="list-style-type: none"> ・1、2学期とも8割弱の児童が、考えや思いを表現することを好んでいる。外国語科、外国語活動を中心とした言語活動を重視した学習による成果と考える。 ・学習の過程で困ったこと、分からないことを共有する場を大切にし、自己表現を好まない児童も意欲をもって関わり合いたくなる授業づくりを実践する必要がある。 ・安心して自己表現できる学級や学校づくりを目指して、今後も人間関係づくりを学ぶ場を重視する。 																																						

(評価基準 A：達成した B：ほぼ達成した C：現状維持 D：現状より悪くなった)